



● 日本イエイツ協会第46回大会のお知らせ

2010年度の年次大会は9月25日(土)、26日(日)の両日に琉球大学において開催いたします。学会開催を引き受けてくださった琉球大学の石川隆士氏には感謝申し上げます。

さて、今大会の講演には米須興文氏(琉球大学名誉教授)が「魂の響き合い—アイルランドと沖縄」と題してアイルランドと沖縄の文化的類似性についてお話していただきます。

また研究発表は次の7名の方が行います。斎藤徳彦氏「ヒュー・カンントリーをめぐる詩作品」、片岡真由美氏「ポップ・カルチャーの中のW. B. Yeats—C. EastwoodとThe Waterboysを例に」、宮本大介氏「スライゴーへとつづく道 *The Ballad of Moll Magee*における土地性の問題について」、岩田美喜氏「『谷間の蔭』のジェンダー・ポリティックス」、太田直也氏「V. ワトキンのイエイツ訪問とD. トマス」、高橋優季氏「W. B. イエイツの<peacock-blue>の世界」、石川隆士氏「風の迷宮：死と再生の螺旋」。

25日(土)午後予定されているシンポジウムは「1930年代のイエイツ—*On the Boiler*におけるイエイツの危機意識を中心に—」というタイトルのもとで行われます。司会・構成には山崎弘行氏があたり、松田誠思、萩原眞一の両氏がパネリストを務めます。

26日(日)午後予定のワークショップは「アイルランドと沖縄のフォークロア—」と題して松村賢一氏がその司会・構成を務め、パネリストには菱川英一(神戸大)と新城亘(沖縄アイルランド協会)の両氏を迎えてお話ししていただきます。

* * *

大会を開催するにあたり、労をとられた琉球大学の石川隆士氏をはじめ関係の方々に感謝申し上げます。実り豊かな大会となりますよう、より多くの会員諸氏のご参加を期待しております。なお今大会は沖縄アイルランド協会の後援を受けております。

* * *

大会開催に際して宿泊の格安プランをご希望の方は近畿日本ツーリストへ直接ご連絡してください。予約・問合せは下記の営業所(担当・佐藤由理)へお願いいたします。

近畿日本ツーリスト千葉支店

〒260-0013 千葉市中央区中央3-3-8

日本生命千葉中央ビル6F

Tel: 043-227-9451 Fax: 043-222-9770

Email: sato090126@mb.knt.co.jp

● 会員諸氏の寄贈書紹介 会員諸氏より著書が寄贈されました

ので以下ご紹介します。

* * *

池田寛子編訳『ヌーラ・ニゴーノル詩集』(土曜美術社出版販売)、萩原眞一著『イエイツ 自己生成する詩人』(慶應義塾大学出版会)、木原誠・他編『周縁学 〈九州/ヨーロッパ〉の近代を掘る』(昭和堂)、岩田美喜・他著『イギリス文化入門』(三修社)、風呂本武敏編・訳『翻訳とグローバリゼーション』(大阪教育図書)、浅井雅志・他著(D. H. ロレンス研究会編)『ロレンス研究-旅と異郷-』(朝日出版社)。

● 会費納入のお願い

会費納入(一般5,000円、学生2,000円)の振込用紙を同封します。2009年度会費納入をまだ済まされていない方は振込用紙の通信欄に「2009年度会費」と明記して納入してください。また2010年度会費を納入される方は同じく通信欄に「2010年度会費」と明記して納入くださるようお願いいたします。

● 事務局より

かねてより日本学術会議にその申請手続きをしてきましたが、本年度から日本学術会議協力学術研究団体として日本イエイツ協会が登録されましたことをご報告いたします。



***** *The Yeats Society of Japan* *****

日本イエイツ協会事務局

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

城西大学語学教育センター 小堀研究室

Tel: 049-271-7617 Fax: 7983

Email: westwell19@nifty.com



UNICORN

NO.60

日本イェイツ協会会報 第60号

2011年2月14日発行

● 委員改選による新体制

昨秋の委員改選にともない日本イェイツ協会の新しい体制が誕生しました。発足に至るまでの経緯を報告するとともに、新委員会の構成メンバーを下記のとおり告知いたします。

昨年8月に行われた新委員選出の投票結果を受け、大会前日の委員会において新委員の構成人数など討議したすえ、19名の方が新たに委員として選出され承認されました。それにとともに大会初日の総会において、選出された新委員の承認を受けました。加えて会長、事務局長の推薦により3名の方が委員として選ばれました。また新会長には松村賢一氏が就任され、事務局は下記の諸氏が直接の運営にあたることとなりました。なお編集委員は萩原眞一氏を編集委員長とし他4名の諸氏をもって編集委員会を構成します。

記

日本イェイツ協会委員
(2010年度期～2012年度期)

会長 松村賢一
事務局 小堀隆司(事務局長) 海老澤邦江 薦田嘉人
伊達恵理(会計)

委員

荒木映子 池田寛子 岩田美喜 海老澤邦江 奥田良二
木原謙一 木原 誠 小堀隆司 薦田嘉人 佐藤容子
伊達恵理 伊達直之 谷川冬二 榎木伸明 虎岩正純
中尾まさみ 萩原眞一 長谷川弘基 松田誠思 松村賢一
三好みゆき 山崎弘行 (以上22名)

編集委員

萩原眞一(編集委員長) 岩田美喜 海老澤邦江
伊達直之 三好みゆき

以上

* * *

会長はじめ事務局の委員は再選される結果となりましたが、選出された新委員は日本イェイツ協会のこれまで以上の発展を期して運営活動にあたる所存であります。

会員諸氏の貴重なご意見・アイデアをお聞かせいただきますよう、今後ともご支援・ご協力のほどお願いいたします。

● 日本イェイツ協会第46回大会開催の報告

第46回大会が2010年9月25日(土)、26日(日)の両日にわたって琉球大学において開催されました。

初日の25日(土)には米須興文氏による講演が「魂の響き合い—アイルランドと沖縄」と題して行われました。アイルランドと沖縄の文化的類似性についてお話していただきました。つづいて4名の研究発表がありました。午前には斎藤徳彦氏の「ヒーニー・カントリーをめぐる詩作品」、片岡真由美氏による「ポップ・カルチャーの中のW. B. Yeats—C. EastwoodとThe Waterboysを例に」が行われ、午後には宮本大介氏の「スライゴーへとつづく道：“The Ballad of Moll Magee”における土地性の問題について」、そして岩田美喜氏による『「谷間の蔭」のジェンダー・ポリティックス』が行われました。シンポジウムは「1930年代のイェイツ—On the Boilerにおけるイェイツの危機意識を中心に—」というタイトルのもとで山崎弘行氏が司会・構成を務め、松田誠思、萩原眞一の両氏がパネリストとして参加して行われました。

翌26日(日)には太田直也氏の「V. ワトキンズのイェイツ訪問とD. トマス」、高橋優季氏の「W. B. イェイツの<peacock-blue>の世界」、そして石川隆士氏の「風の迷宮：死と再生の螺旋」の研究発表が午前に行われました。午後には松村賢一氏の司会・構成によるワークショップ「アイルランドと沖縄の子守歌——背景と構造をめぐって——」が催されましたが、パネリストには菱川英一(神戸大教授)と新城亘(沖縄三線音楽研究者)の両氏を外部から招いてお話していただきました。

* * *

大会開催の労をとられた琉球大学の石川隆士氏をはじめ沖縄アイルランド協会ほか関係の方々に対しまして、実り豊かな大会となったことを感謝申し上げます。

● 日本イェイツ協会第47回大会開催のお知らせ

2011年度の年次大会は10月29日(土)、30日(日)の両日に江戸川大学において開催いたします。開催を引き受けていただいた江戸川大学の海老澤邦江氏には深く感謝いたします。

今大会の講演には、詩人の吉増剛造氏を迎えてお話していただく予定です。吉増氏はかつて1994年の第30回大会において「イェイツが伝へてきたこと……」と題して講演されました。今回、イェイツをどのように語っていただけるか、興味深く期待したいところであります。

シンポジウムは長谷川弘基氏の司会・構成による「イェイツ詩の構造」(仮題)をテーマにして詩型・ジャンル・リズムなどの観点から詩の分析を試みます。ワークショップは「流浪」(仮題)をテーマにして伊達恵理氏が司会・構成にあたり、初期・中期・後期の詩または戯曲におけるその変化を検証します。つきましてはそれぞれパネリストを2名募集いたします。参加される意向のある方は3月末日までに事務局へご連絡ください。

また研究発表をなさる方は800字程度のレジюмеを添えてその旨メールにて事務局へご連絡ください。研究発表の締切りは6月15日とします。

●『イエイツ研究』第42号刊行について

第42号に論文・研究ノートを従来どおり募集しておりますが、その締切りを5月末日といたします。

なお、オンライン版「ユニコーン」では3月15日が締切りとなっておりますが、都合により今回は5月末日を締切りとしますので、おまちがいのないようお含みおきください。投稿に関してご質問・ご不明な点がありましたら、編集委員長もしくは事務局へお問い合わせください。

『イエイツ研究』第42号に掲載予定の「アイルランド文学研究書誌」一覧を作成するにあたりまして会員諸氏の著書・論文等をお知らせください。記載対象の出版年月日は2010年10月から2011年9月までといたします。

● 会員の寄贈書紹介

会員より著書が寄贈されましたので以下ご紹介します。

* * *

杉山寿美子著『レイディ・グレゴリ』（国書刊行会）
なお会員でない方の寄贈がありました。

前波清一著『アイルランド戯曲』（大学教育出版）

● ホームページについて

日本イエイツ協会のホームページに関してましては、すでに「日本イエイツ協会会報『ユニコーン』オンライン版」を谷川冬二氏が開設して更新・書き込み等の運用をされてきましたが、改めて事務局より日本イエイツ協会公式ホームページを立ち上げる意向であります。開設までいましばらくお待ちください。



***** *The Yeats Society of Japan* *****

日本イエイツ協会事務局
〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1
城西大学語学教育センター 小堀研究室
Tel: 049-271-7617 Fax: 7983
Email: westwell19@nifty.com



UNICORN

NO.61

日本イエイツ協会会報 第61号

2011年6月6日発行

● 東日本大震災へのお見舞い

去る3月11日東北地方を襲った大地震は悲惨な爪痕を残したまま、さらなる災害をもたらし、日本全国が支援と復興にいま知恵をしぼってがんばっています。教育機関もようやく軌道に乗り始めたところですが、しかし不安な気持ちはまだまだ拭い切れていないかと思われます。

混乱していたなか、海外のイエイツ協会から励ましのメッセージを頂戴いたしました。心温まる思いを届けていただいた協会に感謝いたすとともに、この紙面を借りてそのメッセージを会員諸氏にお送りいたします。

●。。。

韓国イエイツ協会元会長 Young Suck Rhe 氏より創立20周年記念大会にゲストスピーカーとして松村会長が招待を受けましたが、あいにく大会日時が重なってしまいました。大会が盛会となることを祈念いたします。

●Yeats International Summer School

第52回Yeats International Summer Schoolが7月24日から8月5日までスライゴで開催されます。

詳しくは下記へお問い合わせください。

The Yeats Society, Douglas Hyde Bridge, Sligo.

Tel: 353-71-9142693 / Fax: 353-71-9142780

Website: www.yeats-sligo.com

e-mail: info@yeats-sligo.com

●会費納入のお願い

会費納入の振込用紙(5,000円)を同封しました。振込用紙の通信欄に「2011年度会費」と明記して納入してください。学生会員は会費2,000円であります。

なお2010年度会費の納入を済まされていない方は同じく「2010年度会費」と明記してくださるようお願いいたします。



*****The Yeats Society of Japan*****

日本イエイツ協会事務局
〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1
城西大学語学教育センター 小堀研究室
Tel: 049-271-7617 Fax: 7983
Email: westwell19@nifty.com

